

国土交通省分野イノベーション推進大綱

現在、我が国は、急速な少子高齢化による本格的な人口減少社会を迎えつつありますが、こうした中で、社会経済に新しい可能性を切り拓き、新たな活力を生み出し、人口減少局面においても持続的発展を実現することが重要な政策課題となっています。その実現手段の一つとして、社会経済全般にわたる変革＝「イノベーション」が政府全体で検討されています。

その際、イノベーション推進の重要なツールとして、大きな役割が期待されているのが、情報通信技術（ICT）です。ICTは、時間と距離を超越することにより地理

的・空間的制約を克服し得るという非常に大きなポテンシャルを有するとともに、技術革新のテンポが非常に速く、短期間に既存の社会構造や国民生活を大きく変貌させる可能性を秘めています。

そこで今回の TRAFFIC & BUSINESS では、本年5月に取りまとめられた国土交通省分野イノベーション推進大綱を特集します。

本大綱の所管課である国土交通省総合政策局政策課の方に大綱の概略を、そして道路局の担当の方に道路交通分野に関する部分をご執筆いただきました。

国土交通分野イノベーション推進大綱のポイント

■ICT(情報通信技術)を国民生活や経済社会活動に密着する国土交通分野において最大限に利活用することにより、国民生活の質の向上、経済成長の実現が可能。

イノベーションのブレイクスルーとなる共通基盤の構築（第2章）

- イノベーションの推進のためには、個々の分野におけるICT化の推進に加え、様々な主体が多様な応用に使える汎用性の高い共通基盤の構築が重要。
- これらをスピード感を持って整備することで、社会経済の幅広い分野においてイノベーションが次々に生まれてくる環境を構築。
- 共通基盤の代表例としては、
 - ①地理空間情報基盤、②ヒト・モノ・クルマや場所と情報を結びつける基盤、③国土交通省が保有しているネットワーク基盤
- これらの中核的な要素は一体的に整備される必要。また、これら新技術・システムは世界への発信を意識した戦略が必要。

共通基盤の構築と一体的に進める重点プロジェクト6（第3章）

- 国土交通省が特に力を入れていくべき観点から重点プロジェクトを選んだもの。これらは共通基盤の構築と一体的に進めて行く必要。
 - ①いつでも、どこでも、だれでも、その場で必要な情報にアクセスできる社会の実現
 - ②防災先進社会の構築
 - ③テロ対策技術の高度化による安全の確保
 - ④物流サプライチェーン全体の効率化・安全性向上
 - ⑤ITSを活用した世界一安全な道路交通の実現
 - ⑥東アジア共通IC乗車券の実現

国土交通分野の将来像と今後の戦略（第4章）

- 国土交通省として今後進めていく具体的なICT化プロジェクトを、以下の9分野に分けて取りまとめたもの。
 - 1. 誰もが円滑に快適に移動できるモビリティ社会の実現
 - 2. 効率的、安全で環境に優しい物流の実現
 - 3. 世界一安全でインテリジェントな道路交通社会の実現
 - 4. 災害時への備えが万全な防災先進社会の実現
 - 5. 良質で豊かな生活環境の実現
 - 6. テロ・大規模事故ゼロ社会の実現
 - 7. 知恵と工夫にあふれた活力ある地域社会の実現
 - 8. ホスピタリティあふれる観光先進国の実現
 - 9. 社会資本整備・管理の効率化、生産性の向上